

# 本郷中学校の ESD 活動

## <活動の概要>

・当校は、「認め合い、かかわり合いながら、仲間とともに成長する生徒の育成 ～「この子」がいきる生徒指導を通して～」を研修主題として取り組んでいる。特に、ESDを生徒の主体的な活動と捉え、ESDの実践を通して自主的に活動する力の育成を目標とした。具体的には、生徒会活動、委員会活動、各学年の総合的な学習を柱に、①環境にかかわる活動、②地域にかかわる教育、③防災にかかわる学習を行っている。

## ・活動の実際

### ① 環境にかかわる活動（全校生徒）

HONGO 版環境 ISO とともに、生徒会執行部が中心となり、全校生徒が意識でき、そして 2030 年まで継続して取り組むことが可能な目標として「HON5 SDGs」を設定した。生徒会執行部は SDGs への関心を高めるとともに、持続可能な社会を創っていくために、身近でできることからやっという意欲が高まることを期待している。

美化委員会が発信源となってボランティアを募り、課外時間に学校内でふだん清掃が行き届かない場所の清掃を行う活動として「お掃除し隊」を行っている（年 2 回 1 時間弱の活動）。ボランティアにも関わらず、今年度の 3 年生は約 8 割の生徒が参加した。

「アクト本郷」という活動も行っている。生徒の発案による、「学校・地域をよりよくするための活動の実現」を達成するものである。具体的には、学校外の活動として、地域の清掃を全校生徒によびかけ、自主的なボランティア活動として実施している。R5 年度は、8 月に高師緑地公園の清掃活動を行った。

### ② 地域にかかわる教育（全校生徒・地域）

「地域ふれあい体験講座」を本郷祭（学校祭）文化の部で行っている。地域の方との交流と文化体験を目的とし、地域の方を講師に招いて、多様な文化にふれあう機会を設けている。日本の伝統文化を中心に講座を開講していて、生け花や浴衣の着付けなど、内容はさまざまである。令和 5 年度になって、4 年ぶりに地域の方を講師としてお招きすることができた。地域の方と交流できるよい一日となった。



ふれあい体験学習（生け花）

### ③ 防災にかかわる学習（1 年生）



防災出前講座

1 年生の総合的な学習では、数年前から防災に関する学習を実施している。大きな地震が起こった際、自分たちの地域がどうになってしまうのか、近くを流れる梅田川の状態や避難場所がどのように設置、開設されるのかなど、仲間とともに学習を進めた。11 月には市の防災危機管理課の方に来ていただき、避難所の作成や毛布で人が運ぶ方法などを体験することができた。